

くつろぎタイム

気の置けない友人たちや妻と一緒に過ごす時間が、かけがえのないリラックスタイムです。

仙台商工会議所青年部
平成30年度会長
株式会社セイトウ社
代表取締役

にしまき じゅん
西牧 潤 氏
昭和51年9月13日生まれ
仙台市出身
血液型O型



平成11年東洋大学経営学部を卒業後、外資系ワイン会社に入社。平成15年、家業の印刷会社(株)セイトウ社に戻り、平成25年12月より現職。仙台商工会議所青年部(以下、YEG)には平成17年4月に入会した。座右の銘は「ステップアップ」。「ステップアップを図るべく、読みたい本がたくさんあるので、なかなか時間が取れず、『積ん読』(読まずに積んでおくだけ)状態になってしまっているの、反省しています」と笑う。

お休みの日は奥さまと外出されることが多いと伺いましたが。

一昨年、結婚したこともあり、週に一度はできるだけ休みを取るようになっていきます。妻とはYEGで知り合いまして、現在もメンバーとして共に活動を続けていますので、お互いの状況は理解していると思っております。それぞれ会社の仕事もあり、正直なところ平日はゆっくり話をする時間が取れていません。家のことも結果的にすべて家内任せになってしまっているの、休日は外食をすることで会話の時間をとるようにしています。焼肉やラーメンなど気軽に行けるお店になりがちですが、一緒にいる時間を大切にすることで、日ごろの感謝の気持ちを表現しているつもりです。伝わっているかどうかは定かではありませんけれども。(笑)。

ゴルフを始められたという

妻がゴルフを始めていまして、誘われて始めました。いくつになっても共通の趣味として一緒に楽しみたいですね。昨年の秋には、初めて妻と妻の家族とラウンドしました。

私は、子どものころは野球少年でした。リトルリーグで全国大会に行ったこともあるのですが、同じ選抜チームにいた、元プロ野球選手の江尻慎太郎さんのプレーを見て子供ながらに才能の違いに気づきまして、中学校ではバレーボール部に入りました。それ以降、

特にスポーツはしていませんでしたし、妻に言われるまでゴルフの経験もありませんでしたので、まだまだ人前に出られる腕前ではないのですが、今は運動不足解消の意味も含めて、体を鍛えながら練習を積んでいるところです。近々、YEGのゴルフコンペがあるので、皆さんに迷惑をかけずに「案外うまいね」と言われるぐらいになりたいと思っております。

普段のストレス解消法と、まとまった時間ができたらやりたいことはありますか。

ストレス解消法と呼べるものでもありませんが、強いて言えば、食べることで、それから本を読むことが好きです。けれども、今はなかなか読書の時間も取れずにいます。最近は、録りためたドラマを見るなど、空いた時間にくつろいでいるという感じですね。

それよりも私は、YEGの仲間と活動すること自体が、良い刺激になっていると感じています。本業では決してやれないことを、異業種の仲間たちと経験することで勉強になることも多いのです。YEGの会議の後、お酒を飲みに行くことも多く、そこで気の置けない仲間といろいろな話をするのがとても楽しいので、ストレスがたまらないのかもしれないですね。そもそも私は、性格的にもよくよくよいタイプですね。

いつか時間ができたら、日ごろの感謝の気持ちを込めて、いつも助けてもらっている妻を旅行に連れて行ってあげたいです。私としては、学生時代に一度訪れたことのあるニューヨークへ、20年余り経過した街の様子を見に行きたいですね。

本年度のYEG会長として、抱負を聞かせてください。

本年度のスローガンを「ステップアップ〜情熱のチカラで高みを目指す!〜」としました。昨年、YEGは設立15周年の節目を迎えました。今年は、20周年に向けてさらに「進化・深化」しなければならぬ年であると思っております。

平成30年度は、YEGでのさまざまな交流を通して、一人一人がステップアップを図ること、そしてその経験を自社に持ち帰って生かすことで、それぞれの会社もステップアップすることを目指してまいります。そして最後には仙台YEGが地域において存在価値の高い団体へとステップアップすることで、地域発展の礎になることを目指したいと思っております。

特に、国や県、市の職員と私たちが意見を交わして地域のために何ができるか考える「伊達な風会議」、YEGメンバーが経営者としての思いや仕事の心構えなどを伝える学生向け事業は、さらに良いものになるよう深掘りして



結婚を機に奥さまのお誘いでゴルフ始め、今も鋭意練習中とのこと。写真は奥さまと初めてラウンドした際の1枚。

やがて生まれ来る子供たちのために。

宇宙のオアシス『地球』。ただひとつの、この青い星を守って行かなくてはなりません。大切な人のために、そしてやがて生まれ来る子供たちのために。私たちは、よりよい環境をめざし、考えつづけます。



より良い環境をめざす
AOBA 青葉環境保全
本社/仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)